

九重大船山登山 R7年11月6～8日



長者原



すがもり峠分岐



すがもり峠

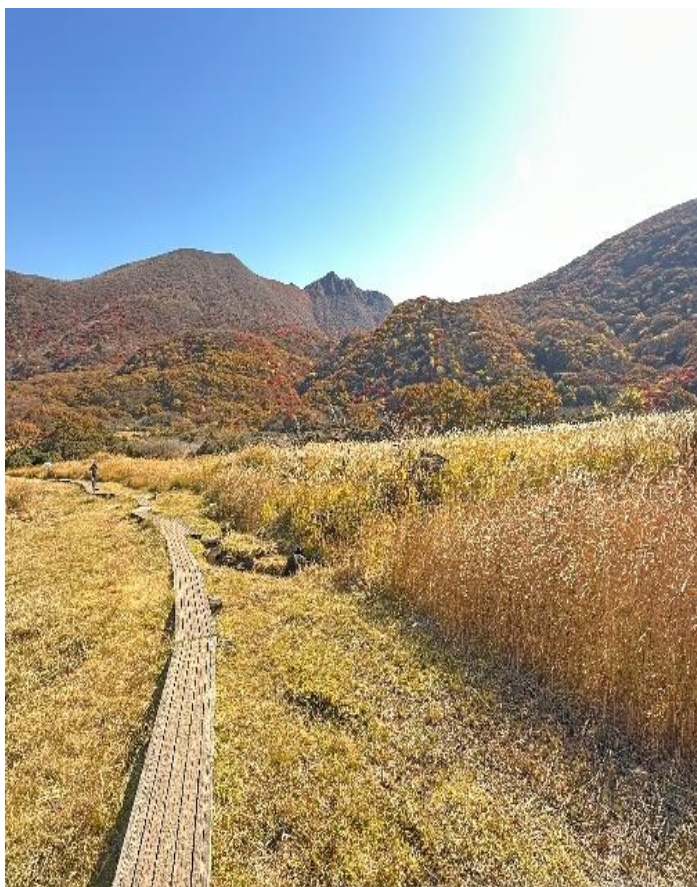


三俣山

※雨が池越え往復のルートで計画したが、登山口を間違えて、すがもり峠越えとなった。



法華院温泉山荘



坊がつる

大分県・九重連山にある草原「坊がつる」（竹田市）。2005年、ラムサール条約に基づき「国際的に重要な湿地」に登録され、草原を守る努力が続けられている。この草原の四季を歌い、大ヒットしたのが、「人みな花に 酔うときも」で始まる芹洋子（56）の「坊がつる讃歌」。当初、作者不詳とされたこの歌には、広島高等師範学校（現広島大）の山岳部歌を元歌に、九州の山好きたちが替え歌にして歌い継いだという「秘史」があった。（木戸隆司）

「坊がつる讃歌」 現讃

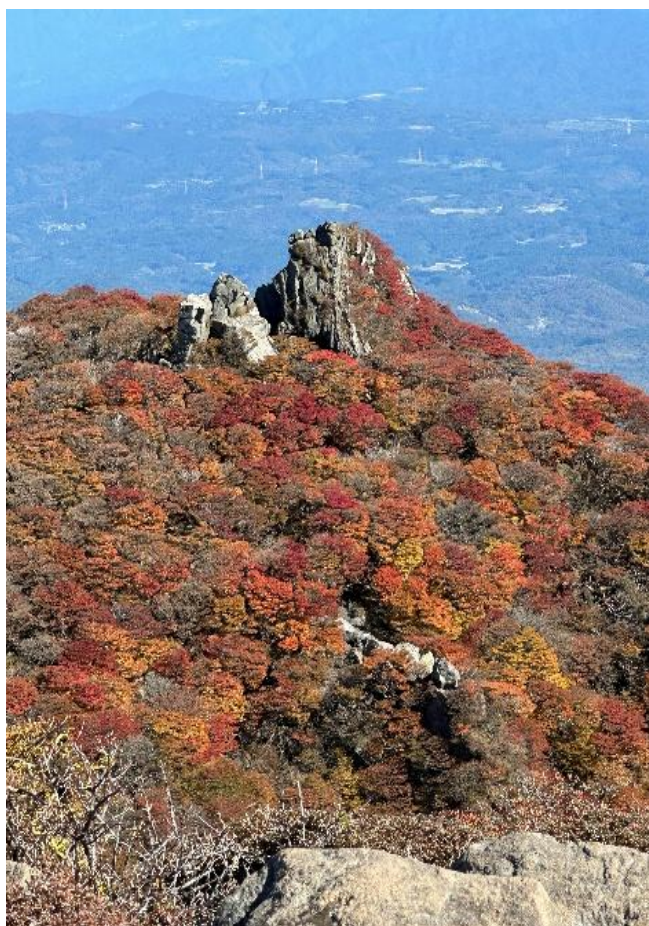
（記事は R7 年読売新聞）



坊がつるから平治岳、大船山



81歳10カ月の疲弊姿



大船山頂上からの紅葉



法華院温泉山莊紅葉



雨ヶ池

行程

11月6日 (木)	月隈 JCT～九重 IC：90 分 九重 IC～長者原：30 分 那覇空港 11：10・・・→13：00 福岡空港 14：00===月隈 JCT===九重 IC===（一般道） 豊後中村===16：50 長者原(宿泊：オベージュコスモス TEL：0973-79-2221)
11月7日 (金)	長者原登山口 7：30・・・7：50 すがもり峠分岐・・・9：35 すがもり峠・・・ 10：40 法華院温泉山荘（標高：1,303m）・・・10：50 坊がつる・・・12：15 段原（昼食）・・・大船山（標高 1,786m）・・・13：40 段原・・・15：00 坊がつる・・・ 15：10 法華院温泉山荘（宿泊 TEL：090-4980-2810）
11月8日 (土)	法華院温泉山荘 7：30・・・8：30 雨ヶ池・・・9：40 長者原登山口===12：50 博多

あとがき

昨年 12 月、ゴルフ場で足を滑らして右足腓骨を骨折、一カ月間ギブス生活。正月明けにギブスをはとれたが、その後 1 カ月は松葉杖を突いて、2 週間ごとの通院と週 3 回のリハビリが 2 カ月続いた。

3 月からはウォーキングで足慣らし、4 月にはゴルフを再開した。
ただ、太ももの筋肉はやせ細り、逆に、足先とふくらはぎはパンパンに腫れ、「むくみ」がなかなかとれない。1 時間のウォーキングの後は骨折した右足より左足がケイレンして、ちぐはぐな状態が続いた。

コロナで数年登山ができない期間が続いたが、78 歳の屋久島宮之浦岳、79 歳の北アルプス爺が岳・鹿島槍が岳は、これが最後の登山と覚悟したが、80 歳に縄文杉。

骨折で、もう登山は無理だと思いつつ、今年 9 月から、県民の森と 3 回の石川岳でトレーニングをする中で、足慣らしにどこか行こうと思いついて、紅葉の九重行きを計画した。

嶺井 隆